寒いちいがし

延岡市立上南方小中学校だより 令和3年11月22日発行

【勤勉】【礼節】【鍛錬】

月

SDGsを学ぶ!

~延岡市人権セミナーに中学部3年生が参加!~

11月5日(金)に開催された延岡市人権セミナーに、中学部3年生が参加しました。3年生はテーマ学習発表会(12月8日(水)実施)に向けて、総合的な学習の時間にSDGsについて学んでいます。この日のセミナーが、現在3年生が調べているSDGsに関連した内容(演題:SDGsに人権の視点が必要な理由、講師:難波裕扶子氏)であったことから、主催者にお願いし、セミナーに参加させていただくことになったのです。受講後の感想を見ると、学びを深めてきたことがよく分かりました。ここで、参加した3年生の感想をいくつか紹介したいと思います。

私は、講演会で分かったことは、発展途上国の子どもや大人を苦しめている、未来をうばっていたのは私自身だったということです。しかし、その人達の未来考え、生活を変えることができるのも私自身だということを学びました。私は、「当たり前」と思うことをやめようと思いました。学校に行って学べる、友達と会話ができる、給食がある、スポーツができる。私が送っている生活は「当たり前」ではなく「特別、有難い」だと思いました。

私は、難波さんの「世界はつながっている。私が起点」という言葉と「1人の100歩より、100人の1歩が必要」という言葉がすごく頭に残りました。私が変わったら、世界が変わるという思いを持った人が

たくさん増えたら 世界は変わるだろ うし、たった1人 が先に先にと進む のではなく、みん



なで助けあい同じように進んでいかないといけないということを、あらためて実感しました。

ということを、あらためて実感しました。 ~・~・~・~・~・~・~・~・~・~・~

他にも難波さんお話を聞いて、一番印象に残ったのは、女性差別です。教育が受けられない子供の3人に2人が女の子だということ、インドのコットン工場の子供48万人のうち70%が女の子だということです。私が調べた課題3には、あまり女性差別がなかったので分からなかったけど、世界には女性を"人"として見ていない国もあると担任の先生に聞いて、女性差別はあってはいけないと思いました。

感想を見ながら、私自身も大きな発見がありました。学びを深める中学部3年生のテーマ学習発表会が 楽しみになってきました。

稲刈りを体験しました!

~今回も地域の皆様の御支援に感謝です!~

10月28日(木)に、小学部5年生による稲刈り体験が行われました。6月の田植えと同様、JA延岡本部、南方支部、延岡青年部の皆様、所有者の小谷様のご協力によるものです。今年は、昨年とはちがって稲の害虫による被害もなく、子どもたちが植えた田んぼの稲穂を刈らせていただきました。コンバインへの乗車体験や昔ながらの鎌を使った稲刈り体験もすることができ、貴重な経験となりました。





県中学校秋季体育大会結果!

~男女ソフトテニス部、大舞台で大健闘!~

11月7日(日)に、宮崎県総合運動公園庭球場にて、ソフトテニス競技の県大会(個人戦)が行われました。男子個人(工藤・中島ペア)、女子個人(稲田・工藤ペア)に出場しました。両ペアとも、2年生と1年生で組む若いペアでしたが、県大会の大舞台に臆することなく、日頃の練習の成果を堂々と発揮してくれ

ました。惜しくもベスト16は逃しましたが、県のレベルを知るとともに、次への期待がもてる貴重な経験となりました。



【12月の主な行事】